

2024年3月期 第2四半期 決算概要

(2023年4月1日～2023年9月30日)

株式会社 精工技研

2023年11月14日

- I . 2024年3月期 第2四半期決算概要
- II . 2024年3月期 連結業績計画

I . 2024年3月期 第2四半期決算概要

II . 2024年3月期 連結業績計画

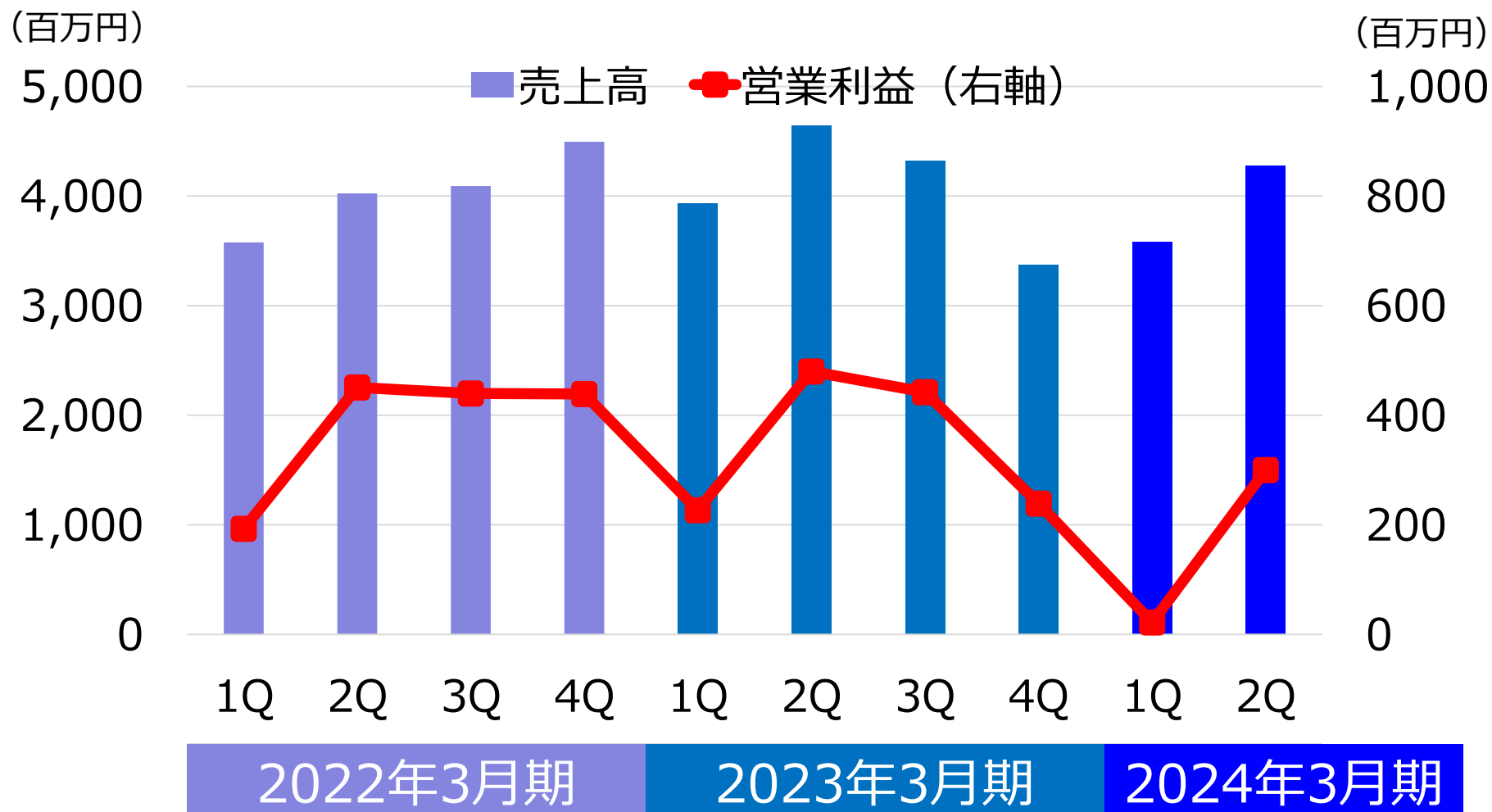
2024年3月期 第2四半期連結決算ハイライト①

(百万円)	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	対前期 増減率	業績計画値	
				2023/5/12 期初計画	2023/8/10 修正計画
売上高	7,864	8,581	△8.4%	8,320	7,720
営業利益	322	708	△54.5%	580	40
経常利益	473	869	△45.5%	590	200
四半期 純利益	301	649	△53.6%	380	100

- 光製品部門の売上が伸びず、営業利益は前年同期から半減
- 収益性の高い製品の売上が見込みを上回り、8/10修正計画は上回る

2024年3月期 第2四半期連結決算ハイライト②

■ 連結損益 四半期推移



過年度受注高・受注残高の訂正について

2023年3月期 通期

	正		誤	
	金額（百万円）	対前期増減率	金額（百万円）	対前期増減率
受注高	16,090	△5.0%	17,509	+1.6%
受注残高	2,571	△7.0%	5,252	+30.5%

- 10/20付で 第47期（2019年3月期）～ 第51期（2023年3月期）の有価証券報告書の訂正報告書を関東財務局に提出
- 連結子会社 不二電子工業の受注残高の集計プログラムに不具合
- 財務諸表への影響はありません

2024年3月期 第2四半期連結決算ハイライト③

(百万円)	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	対前期増減率
受注高	7,378	8,602	△14.2%
受注残高	2,085	2,784	△25.1%
設備投資	202	598	△66.1%
減価償却費	503	615	△18.2%
研究開発費	230	219	+4.7%

精機部門／主要製品・主要技術

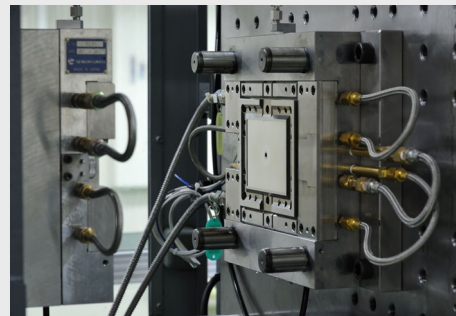
◆ 成形品

車載用インサート成形品
金属プレス成形品
樹脂射出成形品 等



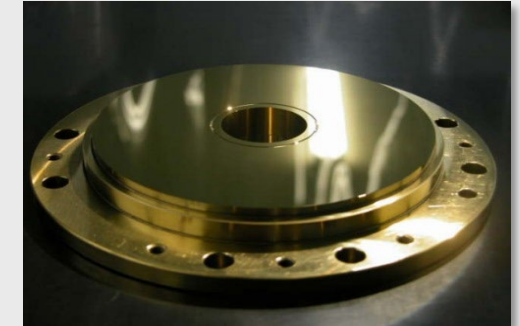
◆ 金型

アーカイブディスク用金型
その他 精密金型



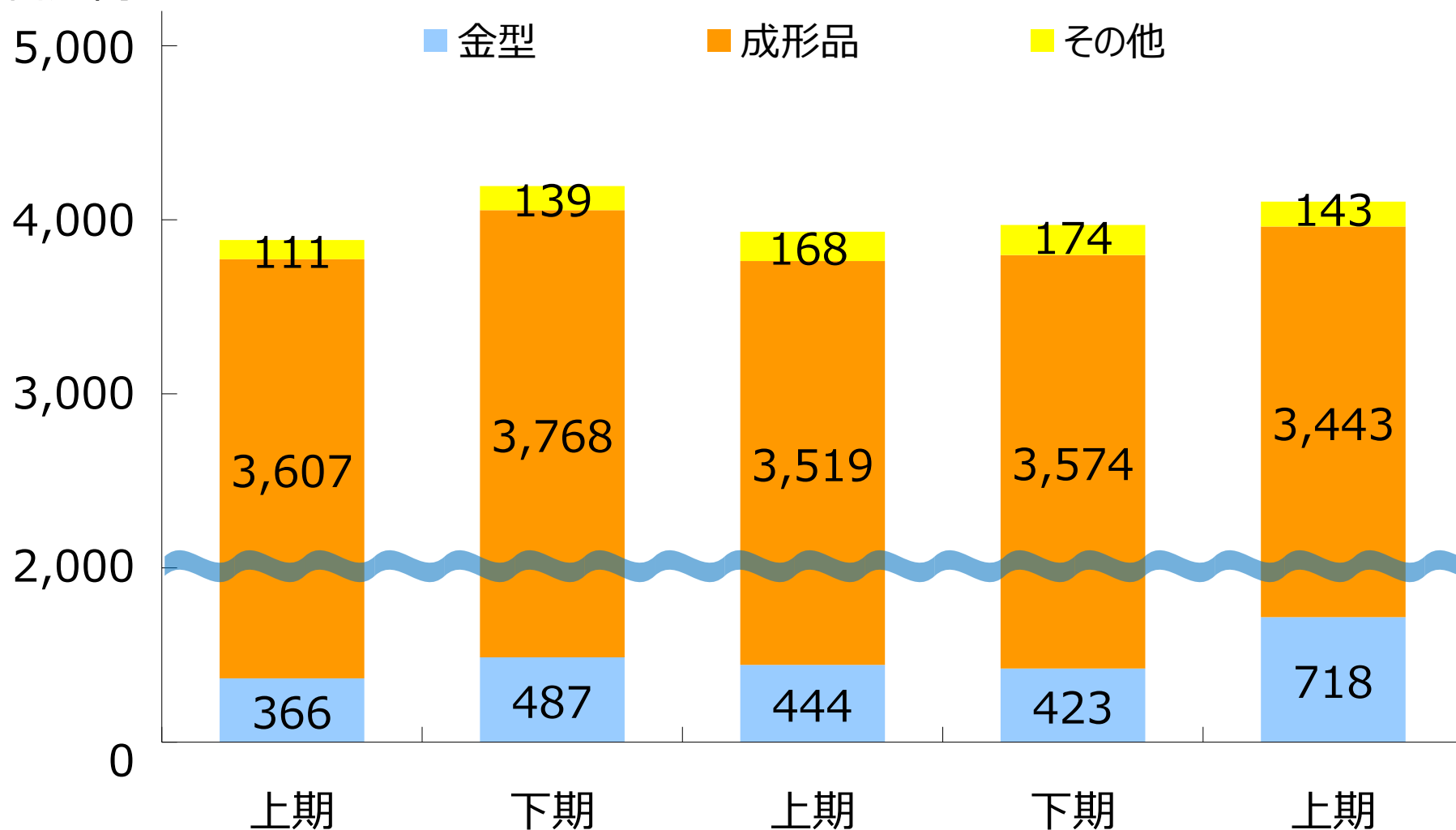
◆ その他

精密金属加工部品 等



精機部門／製品別売上高

百万円



2022年3月期

2023年3月期

2024年3月期

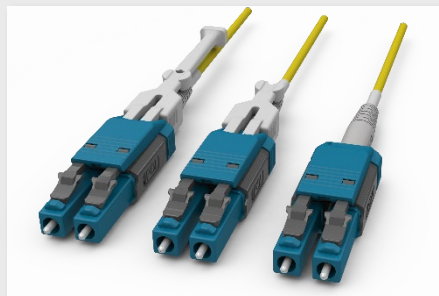
精機部門／セグメント業績

(百万円)	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	対前期増減率	業績計画値 (2023/5/12)
売上高	4,304	4,131	+ 4.2%	4,490
営業費用	4,095	3,929	+ 4.2%	4,320
営業利益	209	201	+ 3.5%	170
営業利益率	4.9%	4.9%	—	3.8%

光製品部門／主要製品・主要技術

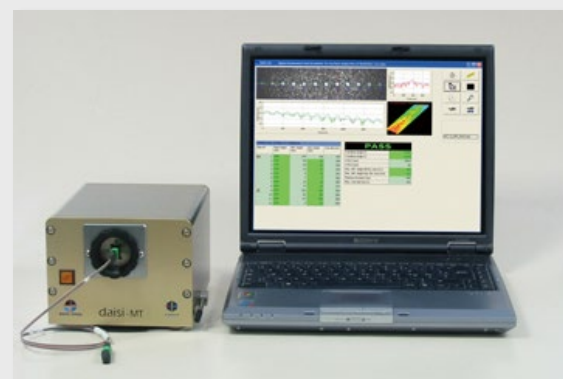
◆ 光通信用部品

光コネクタ
フェルール 等



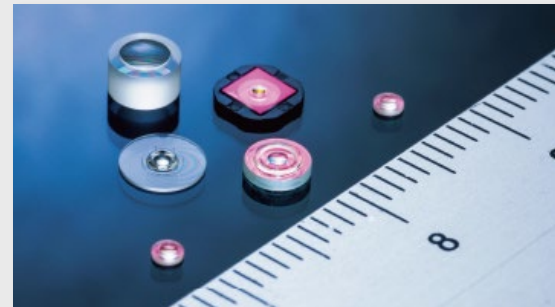
◆ 製造機器・装置

光コネクタ研磨機
光コネクタ端面検査装置
光電界センサー 等

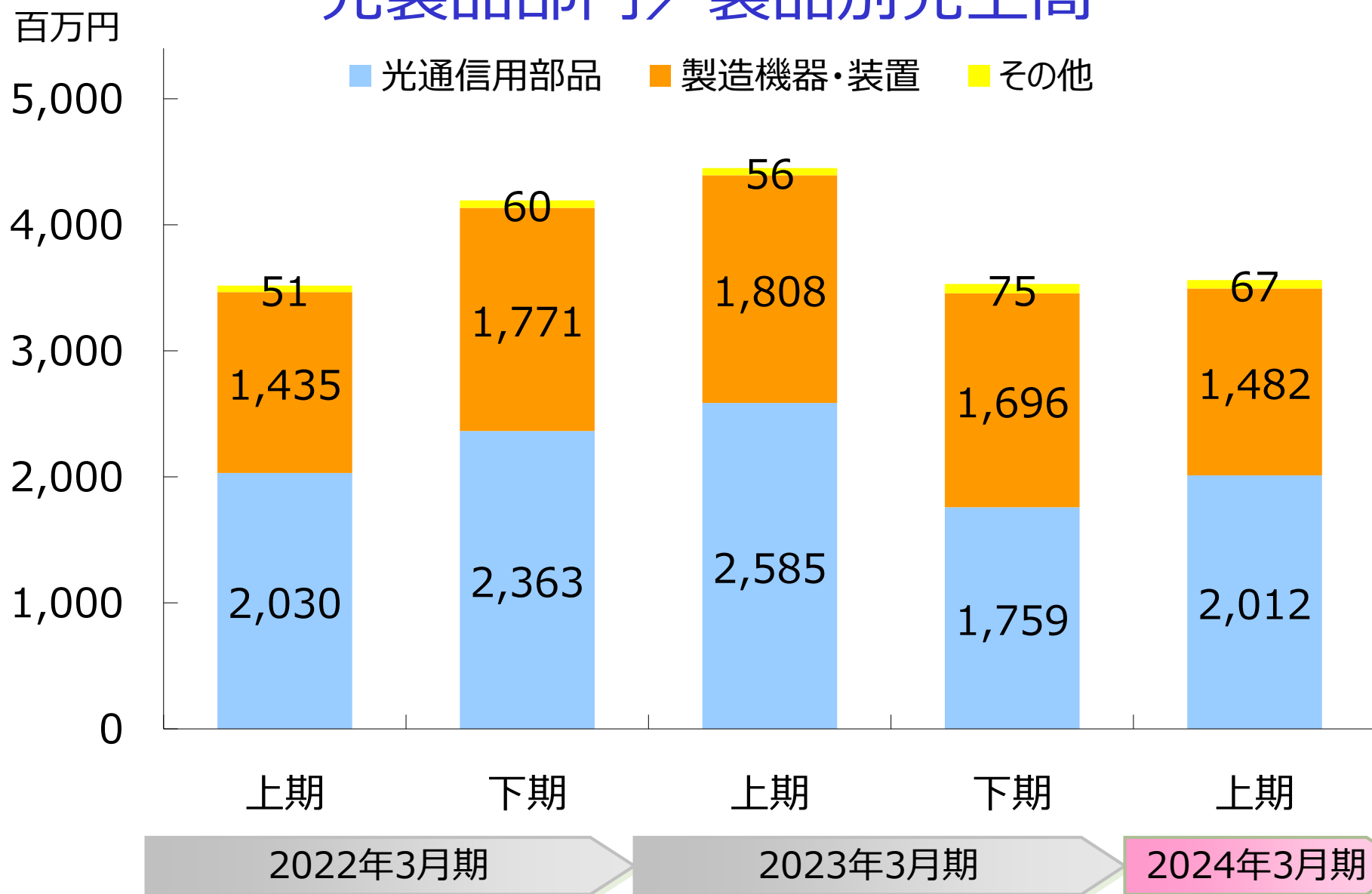


◆ その他

超小型レンズ 等



光製品部門／製品別売上高



光製品部門／セグメント業績

(百万円)	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	対前期増減率	業績計画値 (2023/5/12)
売上高	3,560	4,450	△20.0%	3,830
営業費用	3,446	3,943	△12.6%	3,420
営業利益	113	506	△77.6%	410
営業利益率	3.2%	11.4%	—	10.7%

連結貸借対照表

(百万円)

<資産の部>	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期	増減額
流動資産	21,522	21,758	△236
固定資産	9,750	9,584	+ 166
資産合計	31,272	31,342	△70
<負債及び純資産の部>			
流動負債	2,991	3,311	△320
固定負債	1,570	1,555	+ 14
純資産	26,711	26,475	+235
負債純資産合計	31,272	31,342	△70

連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期
営業キャッシュ・フロー	63	863
投資キャッシュ・フロー	△1,250	△573
財務キャッシュ・フロー	△487	△492
現金増減額	△1,554	△11
期首残高	5,193	4,198
期末残高	3,639	4,186

I . 2024年3月期 第2四半期決算概要

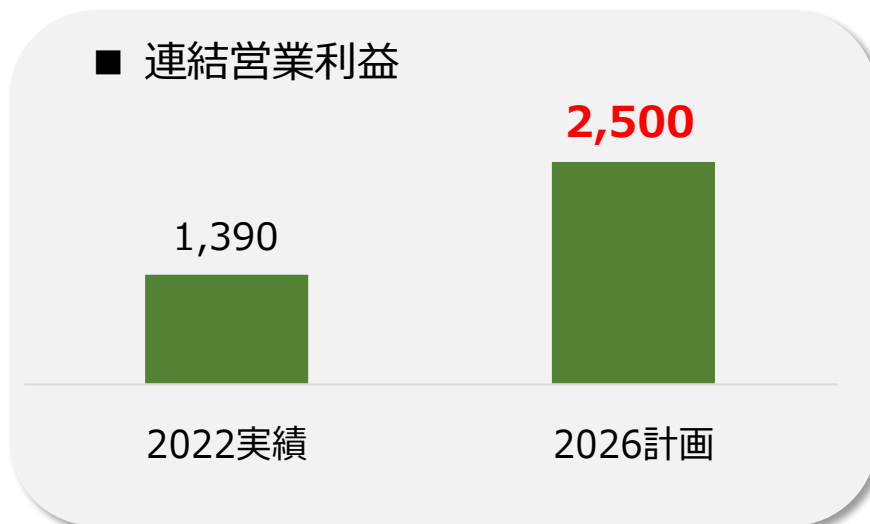
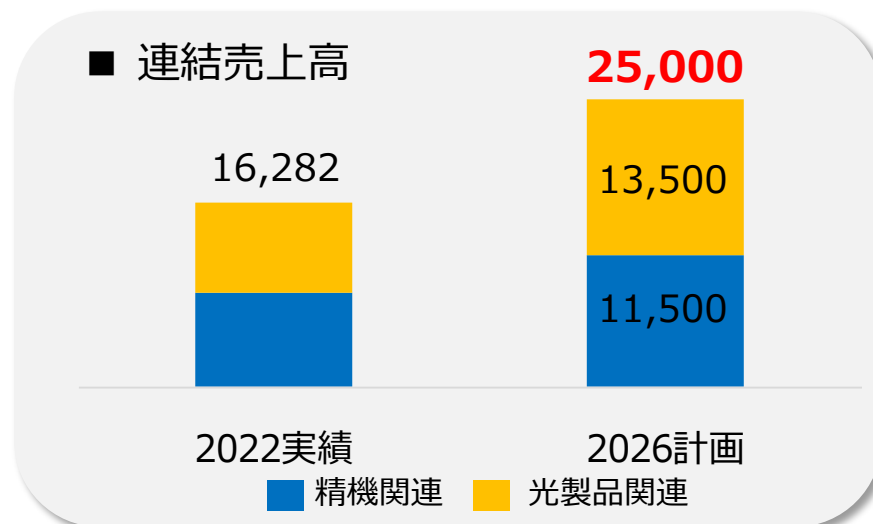
II . 2024年3月期 連結業績計画

中期経営計画
マスタープラン^o2022
(2022年度～2026年度)

中期経営目標（損益指標）

中期経営目標：売上高250億円、営業利益25億円以上

（単位：百万円）



（単位：百万円）	FY2022実績	FY2026計画	FY2022比
精機関連	8,303	11,500	139%
光製品関連	7,979	13,500	169%
連結売上高	16,282	25,000	154%
連結営業利益	1,390	2,500	180%
営業利益率	8.5%	10%	+ 1.5%

マスタープラン2022 基本戦略

経済価値の最大化 ～事業の成長～

顧客接点の活性化

- 顧客とのコンタクト量と質の向上
- 既存顧客との取引シェア拡大
- 新規顧客開拓

新製品・ 新技術開発の加速

- 市場情報に基づく製品開発
- 開発期間のマネジメント強化
- 戦略的な特許取得

ものづくり力の強化

- AI、自動化等による生産効率向上
- 安くて良い部材の安定調達
- 顧客要求に応える品質の維持

社会価値の最適化 ～サステナビリティ～

経営基盤の強化

- 多様な人材が生き活きと働ける環境整備
- クラウド化、ペーパーレス化、DX対応
- 脱炭素、資源循環型社会構築への貢献

2024年3月期 連結業績計画の修正

(百万円)	上期実績	下期修正計画	通期修正計画 (11/10)	前期実績	対前期 増減率
売上高	7,864	8,485	16,350	16,282	+0.4%
営業利益	322	357	680	1,390	△51.1%
経常利益	473	376	850	1,606	△47.1%
当期純利益	301	168	470	1,082	△56.6%

- 連結売上高は前期実績を維持
- 光製品関連の減収により営業利益率が悪化
- 大連精工技研の人員合理化コスト110百万円を特別損失に計上

部門別下期計画（精機関連）

（百万円）	上期実績	下期修正計画	通期修正計画 （11/10）	前期実績
売上高	4,304	4,545	8,850	8,303
営業利益	209	190	400	392

部品ビジネスから完成品までを手掛ける高付加価値デバイスビジネスへ

顧客接点の活性化

新製品・新技術開発の加速

ものづくり力の強化

- ・ 展示会への出展を強化し、新しい顧客との接点を増やす
- ・ 電気自動車向けコンプレッサー部品、インバーター部品の増産対応
- ・ インドRadiant社との連携強化による新ビジネスの獲得
- ・ マイクロ流路デバイス等、医療用樹脂成形品の開発加速
- ・ 型内塗装技術の商用化の検討

部門別下期計画（光製品関連）

（百万円）	上期実績	下期修正計画	通期修正計画 （11/10）	前期実績
売上高	3,560	3,939	7,500	7,979
営業利益	113	166	280	998

高機能新製品の市場投入と、工場拡張・自動化による生産力の増強

顧客接点の活性化

新製品・新技術開発の加速

ものづくり力の強化

- ・ 展示会への出展を強化し、新しい顧客との接点を増やす
- ・ 光コネクタ研磨機・測定器のネットワーク化、自動化による高機能化
- ・ データセンター関連ニーズの深掘り
- ・ SEIKOH GIKEN (Thailand) の円滑な立ち上げ
- ・ 大連精工技研の人員合理化と生産性の向上

ご清聴 ありがとうございました。